

SDGsって何?

皆さん、「SDGs」って知っていますか？ 最近、テレビや新聞等で見たことがあると思います。

SDGsとは”Sustainable Development Goals”（持続可能な開発目標）の頭文字で、17の目標、169のターゲット、244の指標からなる、国際社会の共通目標です。わかりやすく言うと「同じ地球に住む仲間だからこれだけは一緒に取り組もう」と言う目標で、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを目的に2030年までの達成をめざし、その後も続けていこうという取り組みです。

世界には、さまざまな国があり、それぞれが多くの課題を抱えています。日本も少子高齢化や自然災害など、さまざまな課題があります。私たちが地球に住み続けられ、皆さんの子供や孫の世代が安心して暮らせる社会であり続けるために、SDGsの達成に向けて取り組む必要があるのです。

学校教育にも取り入れられているので、授業でSDGsについて学習したり、すでに学校生活で取り組んでいたりとあります。

では、いったい何をすればいいのか？自分でもできる事があるのか？

皆さん、何か思いつきますか？

市P連活動の中で、どんな事でSDGsに取り組んでいけるだろうか？と考えたところ、これまでの活動の中にも、実はSDGsの取り組みになっていた事がたくさんあると気づきました。

例えば、新型コロナウイルス感染症予防対策では、子どもの安全・安心の為にアルコール用オートディスペンサーや消毒用アルコールを市P連加盟の38校へ寄附させていただきました。この活動は「3 すべての人に健康と福祉を」という目標への一歩にもなります。

また、各家庭でも節電を心がけ、必要でない電気を消す。ゴミの分別を行う。レジ袋をもらわずマイバックを使う。など、普段の活動や生活で知らず知らずのうちにSDGsにつながる取り組みを行う事もできると思います。

SDGsは、決して新しいことではありません。実は日本では江戸時代からSDGsにつながる生活をしてきています。少しのがんばり、ひとりひとりの小さな取り組みがつながることで、大きな力となって、持続可能なよりよい世界が作られるのです。

私たちが日常生活に取り入れられる行動を、家族と、友達と一緒に、少しずつチャレンジしてみませんか。



新型コロナウイルス感染症がまだまだに猛威を振るい、皆様方の生活に影響を与え、子供たちの基盤である学校生活にまで大きく影響を与えています。授業参観もなく、学校へ出向くこともできず、保護者として子供たちや学校の様子を知らぬ事なかなかできませんでしたが、各小中学校では、ホームページを充実させ、日常の学校の様子等を載せています。先生方のご尽力には感謝申し上げます。

コロナ禍ではありませんが、今、できる事を工夫して、子供たちの不安や負担を取り除いて、安心安全な学校生活を送れるように努め、一日も早く子供たちの笑顔や歓声が響く学校風景を取り戻したいものです。本来学校は、子供たちにとって一番楽しい学びの場所であるべきだと思います。

皆様方のご協力をいただいて、寄り添い合える市P連活動を展開していきたいと思っておりますので、今年度一年間よろしくお願いたします。

甲府市P連だより

甲府市小中学校PTA連合会
市P連事務局
〒400-0043 甲府市国母4丁目1-12
TEL. (055)222-3866
FAX. (055)222-3889
http://www.ptakofu.org
E-mail : info@ptakofu.org
印刷：総合印刷 王文社

甲府市小中学校PTA連合会

会長 小沢 忠雄

令和3年度甲府市小中学校PTA連合会 会長を務めます
小沢 忠雄と申します。よろしくお願いたします。

今年度のスローガンは、**創意工夫 ～コミュニケーションツールとしてのPTA～**です。

新型コロナウイルス感染症がまだまだに猛威を振るい、皆様方の生活に影響を与え、子供たちの基盤である学校生活にまで大きく影響を与えています。授業参観もなく、学校へ出向くこともできず、保護者として子供たちや学校の様子を知らぬ事なかなかできませんでしたが、各小中学校では、ホームページを充実させ、日常の学校の様子等を載せています。先生方のご尽力には感謝申し上げます。

- | | | | | | |
|---|---|--|--|---|---|
| 
副会長(北)
武田 憲政
(北西中) | 
副会長(南)
向山 祐司
(大國小) | 
副会長(南)
安富 誉訓
(国母小) | 
副会長(西)
功刀 弘稔
(池田小) | 
副会長(東)
新海 奈美
(善誘館小) | 
会長
小沢 忠雄(北中) |
| 
常任理事
古藤 陽
(南中) | 
常任理事
宮川 親
(北東中) | 
副会長
倉本 慎也
(教育会代表・石田小) | 
副会長
今井 明夫
(教頭会代表・大國小) | 
副会長
岡林 健児
(校長会代表・北中) | 
副会長
新田 正彦
(校長会代表・東小) |
| 
事務局長
服部 順子
(西中) | 
常任理事
小宮山幸恵
(貫川小) | 
常任理事
奥山しのぶ
(山城小) | 
常任理事
岡田 真姫
(城南中) | 
常任理事
名取さゆり
(附属中) | 
常任理事
小松 秀夫
(北中) |
| | 
常任理事
河西 芳仁
(大國小) | | | | |

単Pあかると

「うちの学校」&「自慢のPTA活動」

どの学校・PTAも様々な特色ある取り組みをしています。今回は5つの学校・PTAの活動を紹介します。

北新小学校

全学年1クラス、児童数163人となった北新小学校のPTAは、地域連携部、情報活動部、校外指導部があります。地域連携部では、例年行っている講習会の開催を見合わせ、今年度は「親子で取り組もうゴミ減らしに役立つ工作のレシピ」を発行しました。情報活動部では、毎年PTA新聞「めたせこいあ」を発行しています。校外指導部では、児童が安全に登校できるように毎朝、交通当番活動を行っています。全体の活動としては、夏休み中に奉仕作業として学校の清掃活動を行います。また、毎年秋には地域の方々と美化活動を行い、花いっぱい学校づくりをめざし子どもたちも花植えを行っています。今後も、地域や学校と連携しながらPTA活動を行っていききたいと思います。



東中学校

東中学校PTAは、研修部、情報部、教育振興部、安全指導部の4つの部会によって活動が行われています。今回は、安全指導部の活動について紹介します。本校の学区は、西は岡島周辺から、東は石和町の境までと東西に幅広く、また学校が西寄りであるため、自転車通学者が約420名とたいへん多くいます。そのため、日々の登下校指導や自転車の整備点検は欠かせません。PTA安全指導部による年3回の登校指導と、地域の自転車店にも協力してもらって年2回の自転車点検は、安全指導をより確実なものにし、安心安全な登下校につながっています。今後もこうした取組を継続し、登下校中の交通事故0を目指していききたいと思います。



南西中学校

本校は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、PTA活動の見直しの観点から、今年度、専門部（研修・体育・生活・広報）を廃し活動しています。しかし、「あいさつ運動」は生徒指導とタイアップした活動であるため、保護者の方々の協力をいただき運営しています。活動の様子を簡単にお伝えします。PTAあいさつ運動は年に3回行います。一回目は6月22日～7月16日、保護者の方々を中心に正門で「あいさつ」を行い、生徒への気配りを大切に生徒指導の向上に繋げています。今後は2学期、3学期にそれぞれ期間を設け、実施を計画しています。こうした活動は保護者、地域、教師の連携強化、PTA活動の活性化に欠くことのできない活動になっています。今後も継続し、活動内容の見直しを図りながら充実した取組を目指していきたく考えています。



南中学校

甲府市立南中学校は、昭和22年に創立された歴史ある学校です。保護者にも卒業生が多く、巨額からPTA活動への理解・協力をおしみなくいただいています。近年の主な活動は、広報誌作成、バザー、学校清掃作業です。広報誌「みなみ風」は年2回発行しており、「第3回市P連広報誌コンクール」で奨励賞を受賞しました。PTA主催バザーは、遊休品・寄付物品等の販売を通じ、その収益金を教育振興のための資金とするため、生徒たちの学園祭である「みんなみ祭」に合わせて「みんなみマーケット」を開催しています。会員同士の親睦を深め、地域の皆様と交流を図ることも趣旨としています。「ふれあい奉仕作業」は、2学期が始まる直前に、校庭の草取りなどの作業を実施しています。これに合わせて、フードドライブへの協力を募り、集まった品を、甲府市に寄付しています。昨年度はほとんどの活動が中止となってしまいましたが、これからも南中生がよりよい学校生活を送れるよう、サポートしていきたく思います。学校生活を最優先したうえで、子どもたちを支えるPTA活動も途切れることなく、継続していくことを願っています。



国母小学校

国母小学校では、毎年本会の方々を中心として様々なPTA活動が行われています。例年は保護者の方々を中心として荒川河川敷の清掃を行ったり、校内の環境美化作業を行ったりと、PTAと学校、地域が協力して様々な活動を行ってきました。中でも、本校では特に情報活動に力を入れており、情報活動部が中心となり毎年PTA新聞を発行しております。また昨年度からは、単に学校生活の様子を伝えるだけでなく、「小学生のスマホ実態調査」や「子供の褒め方比べ方」など保護者目線に立った有意義な情報を発信しております。昨今はインターネットを通じて簡単に子育てに関する情報を得ることができますが、その反面、保護者の方々は、どの情報が自分達にとって必要かを選ぶことが難しくなっていると思います。そのため、同じ立場であるPTA情報活動部で情報を精査し、記事にすることで、本当に必要な情報を届けやすくと考えています。未だ例年通りの活動を行うことができない状況ですが、今後もPTAと学校、地域の方々が連携し、子供の健やかな成長のために活動を行っていきたく思います。



第54回 日本PTA関東ブロック研究大会山梨大会

令和4年10月15日(土)・16日(日)山梨県において、
『第54回日本PTA関東ブロック研究大会山梨大会』が下記の通り開催されます。

大会スローガン

みんなで生きる みんなで育つ

～この甲斐(会)から発信 子どもと大人 共に歩み 共に考え 共に創る～

分科会

10月15日(土) 各会場

第1分科会 組織運営(担当:中巨摩) / 第2分科会 地域連携(担当:峡東)

第3分科会 家庭教育(担当:甲府市P連) [会場:甲府市総合市民会館 芸術ホール]

講師:神部冬馬氏

演題:「歌は世代を超えた共通言語 ～歌い継ぎたい想い～」

第4分科会 安心安全(担当:南都留) / 第5分科会 国際理解(担当:峡南)

第6分科会 健康・食育(担当:北都留・都留市) / 第7分科会 情報モラル(担当:峡北)

全体会

10月16日(日)8時50分受付開始・9時20分開会(予定)・13時閉会(予定)

会場:アイメッセ山梨

※皆様のご協力 よろしくお願いたします。

今後の予定(市P連、県P協、日P関係)

10月15日(金)～16日(土) 第53回 日本PTA関東ブロック研究大会埼玉大会(リモート開催)

11月14日(日) 令和3年度 市P連全体研修会(甲府市総合市民会館・芸術ホール)

12月19日(日) 令和3年度 山梨県PTA大会(富士吉田市緑が丘・ふじさんホール)

令和4年5月 令和4年度新旧理事会

令和4年5月 令和4年度定期総会

令和4年10月15日(土)・16日(日) 第54回 日本PTA関東ブロック研究大会 山梨大会

国母小&西中のPTA広報紙が奨励賞を受賞!!

山梨県PTA協議会主催『広報紙コンクール』

※甲府・国母小学校PTAだより

コロナ禍特別編集号として作られています。子どもたちのスマホやタブレット端末の使用実態をはじめ、放課後の過ごし方、習い事など、アンケートの手法を活用して、子どもたちの生活を多方面から捉える企画等が評価されました。

※甲府西中学校「青雲」

学園祭、教職員紹介、1年生の各クラス、校外学習や合唱祭など、多彩な内容を凝縮させています。コロナ禍ならではの話題として「バーチャル修学旅行」のコーナーでは、実際には行けなかった代わりに、旅の気分を味わった様子が伝わり、評価を得ました。

樋口甲府市長を表敬訪問いたしました!



6月30日(水)市P連正副会長7名で樋口雄一甲府市長を表敬訪問しました。

当日は数野教育長、饗場教育部長、土屋教育総室長、樋口総務課長が同席され、樋口市長からは「甲府市小中学校PTA連合会にはご協力をいただき感謝している。コロナ禍において、GIGAスクール構想による学校のオンライン化等の対応を進めているが、やはり児童生徒が直接学校に行き経験を積むことを大切にしたい。」とお話がありました。

2021年度 市P連『小・中学生総合保障制度』導入7年目を迎え多数の方にご加入いただいています。

市P連『小・中学生総合保証制度の『個人賠償責任補償』は自転車事故を含めた日常生活中に誤って他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまっ法律上の損害賠償責任を負った場合の補償です。最高国内無制限補償ですので、高額賠償事故に対応しておりますが、身近な賠償事故にも対応しています。パンフレット送付希望、制度に関する件は下記へお問い合わせください。

(株)文教 文教インシュアランス TEL:0120-740-859

(引受保険会社 AIG損害保険株式会社)
(S-210485)(2022.09)



こどもの交通事故を未然に防ぐためのオンライン地図サービス「あんぜんmyマップ」。事故多発地点、自転車の安全利用に関する条例・情報等の確認や、危険場所の投稿・共有等により、PTA・学校・ご家庭が一体となって「こどもの安全を守る活動」にお役立ていただけます。

PC用 <https://www-511.aig.co.jp/p/anzenmap/>

住所、駅名、現在地から検索、あらゆる地点の地図が閲覧可能 検索OK!!

サイトはこちら



編集後記



コロナ禍の中「創意工夫」しながら、市P連だより第88号を発行することが出来ました。発行にあたり、大変お忙しい中、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

次号も有意義な情報を皆様にお届けできるようにしたいと思います。情報活動部部員一同